

令和3年
3月発行
No.5

会報 ふるさと長井会 Support Nagai

(2019年黒獅子まつり：長井市提供)

【ご挨拶】



ふるさと長井会会長 桑島 寛之

COVID-19、新型コロナウイルスという聞き慣れない感染症の猛威に世界中が脅かされ続けた一年、「ふるさとは遠くにありて思うもの」-この言葉をこれまで以上に実感をもって強く感じた一年となりました。

「ふるさと長井会」においても、昨年6月に予定していた総会・交流会を延期、11月に書面総会として開催し、この1月に新体制が発足いたしました。私は安部浩会長の後任として会長職に就かせていただきましたが、会員の方々や関係者の皆さまに直にごあいさつすることもままならず、会報においてごあいさつ、という仕儀となりました。

「ふるさと長井会」が発足して5年、長井市役所の方々や長井の教育関係・産業界との交流・実践活動、大田区をはじめとする首都圏の方々との各種コラボレーションなどを行ってまいりました。

2021年度も大きな制約が想定されますが、新体制発足以降、zoom上での2回の理事会開催、各種SNSを活用した部会打合せ等をすすめております。

引き続き「ふるさと長井への貢献」「1,200余名となった会員の相互交流」を二本柱として着実な前進・ステップアップを図っていきたいと考えおります。

よろしくお願いいたします。

～ふるさと長井会第5号会報 目次～

- ・桑島会長挨拶……………P1
- ・安部前会長挨拶／内谷市長挨拶……………P2
- ・総会決議事項報告……………P3
- ・事務局報告、部会報告①……………P4
- ・部会報告②……………P5
- ・部会報告③……………P6

- ・部会報告④、おらんだラジオ……………P7
- ・会員の声①……………P8
- ・会員の声②、長井市からのお知らせ……………P9
- ・令和3年度総会・交流会、記念植樹
- ・会員及びサポーター会員募集について……………P10

【ご挨拶】



「会長を退任するにあたって」

ふるさと長井会前会長 安 部 浩

新型コロナウイルス感染症は一向に収束する気配が見られませんが、会員の皆様にはご健勝にてお越しのことと推察致します。コロナの猛威により第5回総会交流会は残念ながら開けず、書面形式による総会になりました。コロナ禍で不安が覆う中、長井市が実施された帰省自粛者応援事業に賛同された方が、これを機会に長井会に多数加入され、会員数が千名を越えるという明るいニュースもありました。

平成28年10月の創設時にお引き受けした初代会長職、微力ながら2期4年間の務めを終え、桑島新会長にバトンタッチしたところです。これまでに賜わったご支援ご協力に感謝を申し上げます。会員の親睦交流だけでなく恩返しのためにふるさとを応援している、このことが他の会と違うということで、歴史の浅い長井会が全国誌に紹介されたことが強く印象に残っています。首都圏の友誼団体や都内大田区・企業との交流、長井市の意見交換会や出前授業・市民講座など幅広い活動ができるまで発展して参りました。コロナ感染で自粛生活を強いられる日々ですが、コロナに負けずサポート長井をモットーに活動続ける長井会です。会員皆様の一層のお力添えと会の一層の発展をお祈り致します。



「ふるさと長井会会報第5号発行に寄せて」

長井市長・顧問 内 谷 重 治

ふるさと長井会会員の皆様には日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この1年は新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大に伴い、会員同士の交流やふるさと長井への帰省が叶わなかった方も多かったのではないのでしょうか。そのような中、昨年計3回実施した「長井市帰省自粛者応援事業」には会員の皆様を含めたくさんの方にお申込みいただき、少しではありますが、ふるさと長井を感じていただけたと認識しております。お申込みいただいた方々からは、市に対して心温まる励ましやお褒めの言葉をいただき、皆様との新たな交流のかたちが生まれた1年となりました。

長井市では昨年度策定した「第2期長井市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、「教育・子育て」に重点的に取り組んでおり、「世界を舞台に活躍できる人材の育成」を目標としています。現在、目標の達成のためにキャリア教育やGIGAスクール構想の取り組み等を行っています。一方でこの目標の達成には、市内の力だけではなく、様々なノウハウを有した市外に住む皆様のご協力が必要不可欠です。どうか引き続き、長井の未来のため皆様からのお力添えをお願い申し上げます。

結びに、ふるさと長井会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げます。

表紙の黒獅子について

長井に古くから伝わる獅子舞は、悪疫退散、家内安全、五穀豊穡などを祈願して行われます。獅子が歯を鳴らす行為を「歯打ち」、頭上で歯打ちすることを「御信心（ごしんじん）」といい、邪気を祓うと言われています。黒獅子の迫力、御信心でコロナも退散！の願いも込めて表紙としました。

【総会（書面）決議事項等報告】

- 令和2年度の総会は書面総会となりました。協議事項の「役員改選」については原案のとおり承認されました。
新役員は下記のとおりです。

・会長（理事）	桑島 寛之						
・副会長（理事）	梅津 武	遠藤 剛	斎藤 雄三	櫻井 政人	山田 敏雄		
・事務局長（理事）	那須 優則						
・理事	工藤美知尋	鈴木 勉	奥山 睦	手塚 真			
・監事	今 憲行	竹田 茂					
・総務・広報部会	梅津 武	工藤美知尋	斎藤 隆	嶋貫 昭雄	嶽本 泰洋		
	宮崎 正義	横山 邦雄	横山 斉治				
・子育て・教育部会	山田 敏雄	鈴木 勉	高橋 誠治	高橋 直樹	森 愛		
・観光・移住部会	遠藤 剛	櫻井 政人	川下 郁子	斎藤一義宣	斉藤 徳雄		
	末吉 暁子	鈴木 誠	渡辺 政彦				
・産業部会	斎藤 雄三	奥山 睦	飯澤 武	石井 利明	遠藤 文郎		
	片倉 新治	黒澤 俊雄	須藤 勝味	内藤 英一			
・青年部会	櫻井 政人	手塚 真	秋山 太郎	大沼 宏幸	岡添ほずみ		
	黒澤 栄一	金子 麻美	荻谷 美樹	寺嶋 竜太	沼澤 秀雄		
	蓮見 則子	深川 幹祐	丸岡 幸司	横山 英人			
・事務局	那須 優則	櫻井 政人	安部 俊彦	内藤美由樹			
・相談役	安部 浩（前会長）		安部 義男（前理事）				

- 報告事項については以下のとおりです。

・報告事項 その1（令和元年度報告）

収入の部		支出の部	
市補助金	1,461,826円	交流会費	830,590円
総会交流会費(8,000円×108名)	864,000円	各部会運営費	
雑収入	135,675円	(事務局)	797,984円
繰越金	234,159円	(総務・広報部会)	82,800円
		(子育て・教育部会)	244,034円
		(観光・移住部会)	0円
		(産業部会)	147,008円
		(青年部会)	61,171円
		友誼団体総会等参加費等	192,472円
合 計	2,695,660円	合 計	2,356,059円

・報告事項 その2（令和2年度報告）

収入の部		支出の部	
市補助金	1,855,000円	交流会費	1,413,000円
総会交流会費(交流会8,000円×120名)		各部会運営費	
	960,000円	(事務局)	568,500円
(芋煮会5,000円×50名)		(総務・広報部会)	102,000円
	250,000円	(子育て・教育部会)	163,500円
繰越金	339,601円	(観光・移住部会)	431,000円
		(産業部会)	240,000円
		(青年部会)	350,000円
		友誼団体総会等参加費等	136,610円
合 計	3,404,610円	合 計	3,404,610円

・報告事項 その3（会則の一部改正について）

主な会則の改廃は（１）各部会長が副会長を兼務する、（２）役員に幹事を入れる、（３）相談役を置く、（４）三役会の新設の４点。

【事務局報告】



事務局長
那須 優則

【令和2年度の主な活動報告】

1. 総会・交流会

コロナ禍の影響により、11月中旬に書面による総会の実施となりました。交流会は中止。令和元年度（2019年度）活動報告、会計報告、監査報告、令和2年度（2020年度）活動計画、予算案及び会則の一部改正の報告事項が承認されました。決議事項の新役員人事案が承認可決されました。

2. 理事会

第1回（5月8日（金）Eメール会議）：書面総会の決定、各部会の活動、予算、会則の一部変更を可決しました。

第2回（7月26日（日））：書面総会の内容、新入会員、ホームページの立ち上げ他の検討

第3回（12月14日（月）Eメール会議）：上半期の活動報告他

第4回（2月27日（土）web会議）：長井市新庁舎完成記念事業他

第5回（3月27日（土）web会議）：今年度の活動・会計報告、来年度活動計画予算案

3. 会長招集会議（5月30日（土）Eメール会議）

役員人事、会則改正（三役会、幹事を含む役員会）他の検討が行われました。

4. 会員数の増加

市事業（帰省自粛者応援事業）と連携し、5月に561名、8月に193名の方が新たに会員となり、また、その後も加入があり合計1,250名（2021年3月31日現在）の会員数となりました。

5. おらんだラジオ

4月から2カ月毎に各部会持ち回りで出演した。（一回約15分、5回放送）

（出演者）4月：安部会長、6月：桑島副会長、那須事務局長、8月：山田子育て・教育部会理事、10月：横山総務・広報部会幹事、12月：遠藤観光・移住部会理事、2月：奥山産業部会理事（7ページ参照）。出演者と各部会の事業が紹介がされました。

6. 山形県人東京連合会、友誼団体との交流

令和2年度はコロナ禍の為にすべて中止でした。

【令和3年度の主な活動計画】※COVID-19感染状況により変更あり

1. 総会・交流会…理事会などで検討
2. 理事会…5月、10月、3月他、必要に応じメール、web会議等で実施予定
3. 会長招集会議…三役会、役員会等を必要に応じ実施予定
4. 新庁舎完成記念植樹
…会長、事務局、総務広報部会等で検討・実施
5. おらんだラジオ…4月～隔月実施予定
6. 山形県人東京連合会、友誼団体との交流
…必要に応じ、会長、副会長、理事が出席予定
7. 公式ホームページの活用



【部会報告①】



総務・
広報部会長
梅津 武

①総務・広報部会

1. 第4回総会・交流会の開催

新型コロナの影響により総会・交流会は中止となり、総会は、書面形式により実施しました。総会決議事項等報告（3ページ）に記載のとおり決議事項が承認されました。

2. ふるさと長井会芋煮会の開催

コロナ禍の影響により11月23日に予定した芋煮会は中止となりました。

【部会報告②】

3. 会報の発行

- ・第4号（前年度編集済み）の発送 5月上旬に会員あて発送しました。
- ・第5号の編集 12ページで4月印刷・発送予定です。会の独自財源確保のため、本号も広告掲載を実施しました。トピックスと会員意見欄を前号並みに充実しました。

4. 会員名簿の発行

会報発送に合わせて名簿を発行・送付しました。

5. 総務広報部会の活動

- ・本年度は、コロナ禍のため上記1及び2が中止となりました。総務広報部会活動も集合の部会は取りやめ、Eメールにより事業計画の検討と意見の集約を行いました。
- ・会報第5号の編集については、長井市事務局及び宮崎編集長を中心として、編集作業を実施して発行にいたしました。

令和3年度（2021年度）の事業計画

1. 第6回総会・交流会の開催（未定）

今後理事会で検討しますが、現在開催時期を含め未定です。

2. ふるさと長井会芋煮会の開催

令和3年11月下旬（日・祝日）頃を予定するが、総会の実施時期との兼ね合いで開催日時場所等を検討したい。

3. 会報の発行

- ・第5号の発送
- ・第6号の編集 会員の声欄 自薦、他薦問いませんのでご推薦ください。特に新入会員の声や意見を募集します。



●2019 交流会の様子

②子育て・教育部会



子育て・教育部会
部会長

山田 敏雄

今年度から子育て・教育部会長に任じられた山田敏雄です。宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年度の部会の活動として予定していたのは「出前授業」1回と「市民講座」2回でしたが、いずれもコロナ禍の影響で残念ながら未実施となりました。

「出前授業」の講師は、星薬科大学名誉教授で、子育て・教育部会の前部会長であった鈴木勉理事が、『世界に飛び出そう』と題して薬物乱用防止について長井市内の豊田小学校と伊佐沢小学校の2校で11月頃講演を行う予定でした。

また、「市民講座」は上半期の8月に、千葉県立中央博物館の上席研究員で地質学者の高橋直樹幹事が、日本や長井の土地の成り立ちなどを内容とする講演を予定しておりました。

これらの講演はいずれもコロナ収束まで順延とさせていただき、収束後に再度長井市当局と打ち合わせをしながら実施日などを計画していきたいと思っております。



●2019 鈴木勉理事による出前講座の様子

【部会報告③】

③観光・移住会



観光・移住会
部会長
遠藤 剛

今年度はコロナ禍のため、活動は実質休止状態でした。「移住・観光」という当部会のテーマは、「人が物理的に動く」事が大前提のため動きが取れなかった、というのが実情です。（私自身も、長井で一人暮らしの母親からの要請でこの間一度も帰省できておりません。）

そこで今期は来年度に向け「爪を研ぐ」時期と考え、来年度部会は長井への企画・提案&イベントサポート集団との認識のもと

1. 三省堂書店での文庫カバー等での長井の PR、会員の皆様の御協力をいただいての PR チラシの配

布等の再度の実施

2. アルカディア観光局との本格的タイアップの実現
3. 長井に御縁のある文化人の方を巻き込んだイベントの実現

などを考えております。

文庫カバーはこの間、長井以外で私の縁ある所が実施し、その県内で話題になっております。

そのためには、会員皆様の御理解と御協力、テーマに絡む業界の方の御紹介を心からお願いいたします。



●三淵渓谷：長井市提供

④産業部会



産業部会
部会長
斎藤 雄三

1. 2020 年度（2020 年 4 月～2021 年 3 月）の活動状況

年初からコロナ禍のもと政府の緊急事態宣言もあり例年どうりの対面的な活動は控えざるを得ずメールまたは電話、書面による関係部署との連絡、相談が主となりました。今年に入り、オンラインミーティングの活用に伴い状況は改善されそうです。長井のものづくりメーカーは、自動車関連のビジネスが順調なので街自体は落ち着いているとのこと、ほっとしています。コロナ対策で大田区や長井のメーカーでフェイスシールドや足ふみアルコールスタンドの開発など頑張っておられるとか。

2. 2021 年度（2021 年 4 月～2022 年 3 月）

待望久しいコロナワクチン接種が徐々に行き渡り、コロナ終息の目途が見えてくる初夏以降、感染防止に最大の注意を払いながら、活動を開始したいと思っています。

イ) 産業部会の開催 年2～3回

ロ) 部会の長井市訪問

- ・市役所、ものづくりメーカー団体、個別企業との意見交換
- ・醸造ぶどう生産と6次産業化の推進
- ・ビジネスチャレンジコンテストのフォロー及び参加賞授与の提案

ハ) 長井市工業会、西置賜産業会、大田区工業会の相互交流の促進（大田区工業会に計画あり）

二) レインボープランの活性化 市役所、協議会など関係者との意見交換



●ビジネスチャレンジコンテスト 2019：長井市提供

【部会報告④】

⑤青年部会



青年部会
部会長

櫻井 政人

「部会の開催」

今年度はコロナ渦のため部会は行っておりません。部会内の連絡については SNS 等を通じて随時行って参りました。

「長井市 PR 活動」

こちらもコロナ渦のため予定していた活動（雪灯り回廊 IN 池上本門寺等）がほぼ中止となっております。そんな中で唯一活動が行えたのは 10/31～11/3「ドンキホーテ大森山王店・山形フェア」での PR 活動でした。



●2020 ドン・キホーテ大森山王店・山形フェアの様子

【おらんだラジオ「ふるさとに声を届けたい」について】

おらんだラジオに当会が提供する「ふるさと長井会～ふるさとに声を届けたい～」がありますが、今回は、2月8日から～2月13日まで5回にわたり当会理事の奥山睦さんが出演されました。

司会はパーソナリティの山口良子さんです（インタビュー記事が会報第4号に掲載しています。）そこで出演された奥山さんに感想文を寄稿いただきました。

2月にご縁をいただいて、「おらんだラジオ」に出演させていただきました。長井市と関わったきっかけを始め、ふるさと長井会ではどのような活動をしているかなど、お話をさせていただきました。

私が最初に長井市を訪問したのは2010年。経営情報学会全国研究大会が中京大学であり、その際に長井市についての研究論文を発表いたしました。その論文作成のために、当時、長井市でご活躍されていた市役所の職員の方や工業会の皆様取材をさせていただきました。以来年数回、長井市に訪問させていただくようになりました。そんな十数年前からの長井市とのお付き合いを振り返り、また今後について考える良いきっかけになりました。

今年度から「ふるさと長井会」産業部会理事に就任させていただきました。今までは大田区の産業界（主に工業従事者）を長井にお連れして視察や意見交換会などを行いました。現在はコロナ渦のため、なかなかリアルな視察が難しいので、オンラインでの情報発信を視野に入れ活動しています。

長井市は豊かな自然に囲まれ農工業も発達し、とても幸福度の高い地域だと思います。「住む・働く・訪れる」の三方から見た幸福度の高さを、ぜひとも全国的にも発信していきたいと思っています。



産業部会理事
奥山 睦 さん

*参考 おらんだラジオはパソコンやスマホで聴取可能です。ぜひ、今後の番組をぜひ聴取ください。
おらんだラジオ HP : <https://oranda-radio.jp/>

【会員の声①】



「青春のふるさと」

総務・広報部会 横山 斉治

長井は高校時代の5年間を過ごした思い出の第2のふるさとです。長井北校に1年間在籍し、翌年新設された長井工業高校に第1期生として入学しました。小国町の飯豊山登山口と温泉で有名ないなかの禅寺から出てきて、お店の住込み（丁稚小僧）として働きながら夜学に通っていました。お店の休日は正月とお盆しか無かった時代でしたが、働くことも学ぶことも全てが楽しさいっぱいの日々でした。

卒業後に東京へ出てきてからも、長井工業の同窓会の関東支部を長くまとめておりました。また随分前から当会の友誼団体でもある「花回廊ようざんろーど」をつくる会や、小国郷人会、慶応三田会などにも入会し今も積極的に活動しています。そのようなことで、青春時代の長井に対する愛着は人一倍でその気持ちが日増しに強くなっています。本会においても微力ながら何かお役立ちできればと思っていますので、よろしくお願いいたします。



産業部会 石井 利明

産業部会の石井利明です。東京出身で父は螺旋屋、母の実家は鍛冶屋、仕事はスタートアップ企業や、米国半導体工業会で企画戦略を行っております。長井との出会いは沖縄で6年間ITで地域を活性化する事業を完了した際に櫻井顧問よりお声がけいただき、長井市に訪問したのが2012年。当初2年間は、毎回長井往復時に長井市図書館で郷土史コーナーを読破し、他の山形の町2か所に途中下車し、各地域の似ているようで違う文化に触れながら理解を深めました。

長井の産業と考えれば思考が硬直するので、ファブレス（工場を持たない）で製品やデザインを作れば、発想も可能性も無限かと思えます。

2018年ダボス会議で20年後に現業種の65%は、今まで存在しない仕事に置き換わると予測されました。ツールもルールも変わる世の中なので、今までにないモノが長井から出てきたらワクワクしますね。産業部会がお役立ち出来る事を楽しみにしております。

(習志野隕石(1号))



「隕石とわたし」

子育て・教育部会 高橋 直樹
(千葉県習志野市在住)

私は、山形大学を卒業後、千葉県立中央博物館で地学担当学芸員として勤務しています。昨年7月2日未明に関東地方で火球が観測され、千葉県習志野市に隕石となって落下したことがニュースになりました。私は、拾得者から連絡を受けて現地に赴きました。一目見て隕石の可能性が高いと感じ、大変驚きました。隕石は以前から関心はありましたが、まさか落ちたての本物に出会うことは予想していませんでした。私が長井高校3年生だった1977年に、長井で火球が目撃されたことがあり、落下場所が小国あたりらしいということで捜索が行われましたが、結局見つからず、「幻の小国隕石」と呼ばれました。私はその後大学の卒論で小国地域の地質を調査することになり、小国隕石の発見を期待したのですが、到底無理でした。それから数10年たって、本物の隕石を手にする機会が訪れ、感激もひとしおです。なお、小国隕石の捜索の過程で「長井隕石」が見つかっています。ぜひ見てみたいと思っています。

「ふるさと長井会に入会した決意」

観光・移住部会 齋藤 一宣

私は、昭和五十七年にこの長井から就職のため東京に上京しました。上京した当初は、自分一人の力で東京で生活しなければいけないことから、「今後東京で暮らしていけるのか」と不安を抱えながらも必死に頑張っていました。そして、上京してから初めての夏に楽しみにしていた長井に帰省してみると、長井にいる時は当たり前の、山や川そして長井の町並みを見た時、「私は、こんな恵まれた環境で生活していたんだ」と実感するとともに、「長井出身者として東京で活躍出来る人間になりたい」と思わせてくれました。そのお蔭で私は、首都東京の治安維持のため、三十九年間奉職することが出来、あと三年で退職することとなりました。この私に、前向きな感情を持たせてくれたふるさと長井への恩返しのため、東京での経験を活かし、長井が発展する一員となりたく入会しました。

【会員の声②】



「久保の桜」

青年部会
大沼 宏幸

ふるさと伊佐沢を出て 40 年以上になります。中学の同級生から誘われて入会し長井のことに改めて関心を持つようになりました。そして数年前に子供の頃のアルバムを見てみたら小学生の頃に自然の中で過ごした日々を思い出しました。伊佐沢は平地があまり無く、山、たばこやホップの畑、色んな果樹園がありそこが遊び場にもなっていたのどかな農村です。そんな中、春に「久保の桜」で家族でお花見をするのが毎年の楽しみのひとつでした。

当時は今ほど観光客が沢山来るようなところでもなく、桜の木の下で近所さんみなでお弁当を広げてお花見をしたものです。もちろん大人たちはお酒が入って盛り上がっていたのは当然のことでしょう。今、「久保の桜」は樹勢も衰え往時の大きさは想像出来ないほど小さくなってしまいましたが、小学校の校歌にも「久保の桜の花のように〜」とあるように、伊佐沢の象徴です。出来る限り長い間花を咲かせ続けることを願っています。

長井市からのお知らせ

長井市役所新庁舎にお越しください！

長井市役所新庁舎は、長井駅と一体化した全国でも珍しい建物となります。これまで最大7カ所に分散していた庁舎を1カ所に集約することで行政手続きの効率化を図ります。また、手続きの利便性はもちろん、誰もが気軽に訪れる市民活動の拠点となり、災害時には市民の安全と安心を守る拠点となります。市役所はまちづくりの中核であり、長井駅は置賜地域の地域交通の拠点です。この2つを一体化し、さらに市民や訪問者が交流し、活動できるスペースを加えることで、「誇り」と「愛着」を持てる、まちの新しい顔として生まれ変わります。会員の皆さんもぜひお立ち寄りください。



(長井市役所新庁舎) 左側が市役所、右側が長井駅

ふるさと納税で長井市を応援してください！

ふるさと納税でお寄せいただいたご寄附は、長井市のまちづくりの貴重な財源として大切に活用させていただきます。活用先の分野を指定することも可能です。お申し込みはインターネット（ふるさとチョイス・楽天 等）お電話、FAX 等で受付いたします。カタログ送付をご希望の際は下記連絡先までお問い合わせください。



ふるさとチョイス



楽天ふるさと納税



ふるなび



さとふる



ふるさと納税に関する連絡先・問合せ先

長井市ふるさと応援寄附受付窓口（一般財団法人 置賜地域地場産業振興センター） 電話：0238-88-1842

【令和3年度 総会・交流会の延期についてのご連絡】

6月中旬に開催を予定していた総会・交流会ですが、新型コロナウイルス等の影響を考慮し、今秋以降に延期することといたしました。今後の状況にもよりますが、開催に向けて役員で検討を進めてまいります。開催時期が決まりましたら、改めて文書等でご案内いたします。

【長井市新市庁舎完成記念植樹について】

ふるさと長井市の新市庁舎の落成に合わせて、ふるさと長井会では桜の苗木の記念植樹及び植樹記念式典を実施します。すでに記念樹については、「ソメイヨシノ」3本を新市庁舎の駐車場脇に植栽しております。新型コロナウイルス等の影響を考慮し、今秋以降に植樹記念式典を実施したいと考えています。

【ふるさと長井会会員及びサポーター会員募集にご協力ください】

ふるさと長井会では、一緒に長井を応援してくれる方を募集しています。会員の皆様におかれましては、長井市出身の方はもちろん、会の目的である「ふるさと長井との交流及び情報交換を密にし、長井市の発展に寄与する」に賛同してくれる方の勧誘をよろしくお願いいたします。なお、山形県外にお住まいの方は「会員」として、山形県内にお住まいの方は「サポーター会員」となります。入会方法については下記をご確認ください。

入会方法

ふるさと長井会入会申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送、電子メール、FAX のいずれかの 方法で下記の連絡先までご連絡ください。ふるさと長井会入会申込書は長井市ホームページよりダウンロードいただくか、長井市総合政策課までお問い合わせください。

申込用紙⇒「ふるさと長井会会員を募集します!」

(<https://www.city.nagai.yamagata.jp/soshiki/sougoseisaku/2/1/782.html>)

連絡先・問合せ先

「ふるさと長井会事務局」(長井市総合政策課内)
住所:〒993-8601 山形県長井市栄町1番1号
電話:0238-82-8001 FAX:0238-83-1070
E-mail:koryu@city.nagai.yamagata.jp

編集後記

この一年は何と言ってもコロナ禍の一言で済まされそうです。総会・懇親会も中止で、各部会で企画・計画していた活動も中止を余儀なくされました。帰省もままならず、故郷での冠婚葬祭にも参列できず残念な思いをなされた方もいらっしゃるかと思います。今回の表紙には悪疫を退散させる願いを込めて黒獅子を長井市の平係長に選んでいただきました。コロナの終息を祈りつつ皆様のお元気なお姿を拝見できる日を楽しみにしております。

(文責:宮崎正義)

ふるさと長井会の会員数 **1,250 人**
(令和3年3月末現在)

株式会社佐竹製作所

相談役 片倉 新治
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3
フォーキャストビル7F
TEL03-3254-3121 FAX03-3254-3122
URL <http://www.satake-s.co.jp>
出身地 長井市中央地区(館町南)
ふるさと長井会 産業部会 幹事

英晃ホーム株式会社

取締役会長 飯澤 武
〒153-0053 東京都目黒区五本木2-11-4
TEL03-5720-5544 FAX03-5720-5545
E-mail:t.iizawa@eiko-home.co.jp
出身地 長井市致芳地区

梅津武税理士事務所

所長税理士 梅津 武
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-14-16
クラッシーハウス302
TEL03-5283-9283 FAX03-5283-5284
E-mail:umetsu-zei@etude.ocn.ne.jp
出身地 長井市中央地区(館町南)
ふるさと長井会 副会長 理事

ふるさと長井会会報 NO. 5

発行 令和3年3月発行 / 発行者 ふるさと長井会事務局
(長井市総合政策課内)
編集 ふるさと長井会総務・広報部会

目に見えない暮らしの安全を見守りたい
それが私たちの願いです

安心して暮らせる、社会のために——

KEI 京浜検査工業株式会社

文部科学省許可・CIW認定業者

本社：横浜市金沢区福浦2-6-10

TEL: 045-701-2072 FAX: 045-784-4100

山形支店：山形県南陽市若狭郷屋253-2

TEL: 0238-43-8100 FAX: 0238-43-8108

代表取締役：大野 治雄（豊田出身）

■ 超音波探傷検査 (UT)



超音波探傷検査状況

■ 電磁波レーダーによる鉄筋探査 (SIR-EZ)



鉄筋探査に電磁波レーダー



電磁波レーダー



宿泊・宴会は
はぎ苑で



やすらぎと癒やしの空間



日帰り
入浴

卵の花温泉 はぎ乃湯



- ・長井クラフトビール1本
- ・長井ふるさとセット
- ・利き酒セット

ご予約
特典

ご予約していただいた「ふるさと長井会
会員」限定で上記の中の一つをプレゼント
※ご予約の際は「ふるさと長井会会員」ということを
お申し付けください。

（イメージは長井クラフトビール）



はぎ苑

卵の花温泉

はぎ乃湯

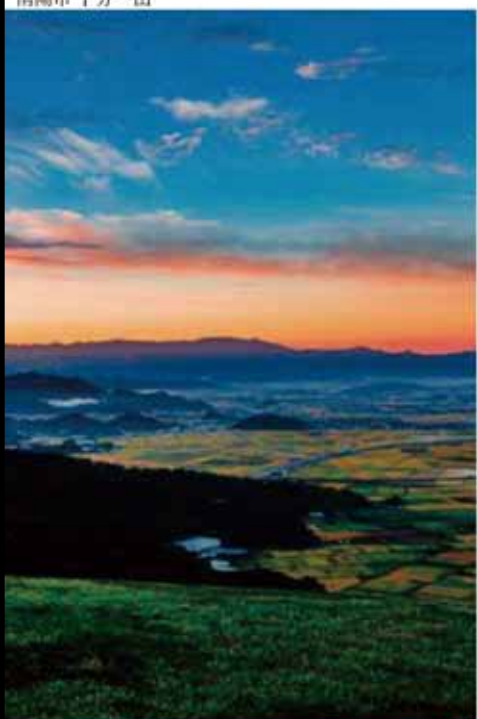
癒しの空間

多喜町

長井市成田 2170-2

TEL: 0238-84-1387

南陽市 十分一山



東洋のアルカディアを子どもたちへ
— ミッション —
— ビジョン —
日本最強のローカル

やまがたアルカディアへ新たな自分に出逢える郷山へ
日本の奥地・東北の桃源郷と呼ばれたこの地は、
「いつでも帰れる、心のふるさと」になりたい場所です。



長井市 三瀬溪谷
(一社)やまがたアルカディア観光局は、長井市・南陽市・白鷹町
飯豊町・小国町で構成された地域連携 DMO です。



(一社)やまがたアルカディア観光局
〒993-0003 山形県長井市東町2-50
道の駅「川のみなと長井」内

URL: <https://arcadia-kanko.jp/>
TEL: 0238-88-1831
FAX: 0238-88-1812



観光交流センター『道の駅 川のみなと長井』

(8尺黒獅子頭です、8月に展示します)



長井市伊佐沢 黒獅子燗亭 渋谷氏所有

(長井橋など『川のみなと長井』周辺部の舟運屏風)
施設内にバナーで展示



公益財団法人 宮坂考古館所蔵

長井市の観光情報の発信、地域の物産品・地域の青果物などの販売を担っている観光交流センター『道の駅 川のみなと長井』。

開設5年目を迎えます。これもひとえに皆様方のご支援を受けた賜物と感謝申し上げます。

来市される観光客の方、地元の方に『出来て良かった・来て良かった』と思われる様職員一同『一期一会』の気持ちでお待ちしております。



観光交流センター 道の駅「川のみなと長井」

■〒993-0003 山形県長井市東町2番50号
■TEL 0238-87-1121(代表電話) ■公式 <http://kawanominato.jp/>
■E-mail info@kawanominato.jp ■営業日 年中無休
■営業時間 9:00～18:00(1月・2月は～17:00)
※トイレは24時間開放



地元農家の愛情たっぷりの野菜や果物が毎日あふれんばかりに並び、朝採りの新鮮野菜などのおいしさがダイレクトに味わえる。また、地域の特産品を活かした加工品や菓子、お肉・お魚・お惣菜も豊富に取り扱いし、『来て、見て、楽しめる直売所』です。

市民直売所
おらんだ市場  **菜なポート** NANA PORT

菜なポート公式ホームページ <http://www.nanaport.com>

〒993-0007 山形県長井市本町二丁目 4-36-1 営業時間 / 9:00～19:00
TEL.0238-83-2345 FAX.0238-88-2077